

# 秋の陽だより

練馬区立光が丘秋の陽小学校

<http://www.akinohi-nerima-tky.ed.jp>

練馬区光が丘2-1-1

TEL 3976-6331

FAX 5383-3595

第65号



平成27年7月1日

## 一つ一つの壁を越えて

校長 関川 健



最近の遊びの様子を見ていると、鉄棒に取り組んでいる子供が多いと感じます。5月から6月の体育で、ほぼ全学年が鉄棒を行っていましたが、その影響が良い方向に出ていると思いました。取り組み方には大きく二通りあって、できる技を楽しんでいる子と、まだできない技を一生懸命練習している子がいます。練習している技の一つに、いつの時代も定番である逆上がりがあります。

逆上がりは、体育の指導計画上では、中学年までにはマスターしたい技ではありますが、なかなかそうもいかないのが現実です。しかしやはりできるようになりたいので、休み時間にも練習しようと思う子がいるのです。私は、そういう子たちを応援したいです。

私は、自分が育ってきた経験や教員として長くやってきた経験から、子供は、それを乗り越える（できるようになる）ことで、一段上に上がった自分に自信がつく“壁”がいくつかあると思っています。間違いなくその大きな一つが逆上がりだと思います。私自身は、母親に励まされながら、休日の学校で、何度も何度も脛を鉄棒に打ちつけながら練習を繰り返した経験があります。あの練習は自分の意志ではなかったような気もするのですが、できるようになったときとても嬉しかったことだけは、間違いありません。

運動面に限ってのことですが、逆上がりのほかには、登り棒のてっぺんまで登る、水に浮く（泳げる第一歩）、25m泳ぐ、跳び箱ができる、縄跳びで二重跳びができる・・・子供にとって一つ一つの壁を乗り越える度に、何か新しい世界が開けたように大きな自信がつくのです。それがきっかけで物事に積極的に取り組めるようになることもあります。大げさに言えば、人生が明るくなるのです。

子供たち一人一人が「できた」「わかった」と笑顔になり、自信をつけていくきっかけをたくさん積み重ねていくことのできる学校づくりをしまいにします。

## 7 月 予 定

- |                                  |                                   |
|----------------------------------|-----------------------------------|
| 1日(水) 安全指導                       | 15日(水) 三者面談(午前授業)<br>薬物乱用防止教室(6年) |
| 2日(木) 都学力調査(5年)<br>ふれあい環境学習(4年)  | 16日(木) 三者面談(午前授業)<br>着衣泳(3~6年)    |
| 3日(金) こころの劇場・社会科見学(6年)           | 17日(金) 授業終 給食終 大掃除                |
| 6日(月) 全校朝会 なかよし班給食<br>委員会活動      | 21日(月) (祝)海の日 夏季休業日始              |
| 7日(月) 社会科見学(5年)                  | ※夏季休業期間: 7月21日(火)~8月31日(月)        |
| 9日(木) 避難訓練 三者面談(午前授業)            | 夏季水泳指導: 7月22日(水)~7月31日(金)         |
| 11日(土) 学校公開 秋の陽まつり               | 8月25日(火)~8月28日(金)                 |
| 13日(月) 全校朝会 三者面談(午前授業)           | サマースクール: 7月22日(水)~7月29日(水)        |
| 14日(火) 三者面談(午前授業)<br>水道キャラバン(4年) | 8月2日(日) 葉かげの集い(9:00~12:00)        |
|                                  | 9月1日(火) 全校朝会 給食始 5時間授業            |

## 6年生 岩井移動教室

6月2日（火）～5日（金）に6年生が千葉県岩井へ移動教室に行っていました。一人一役の実行員体制を組む本年度の6年生。この移動教室でも、12人の実行委員が、5月の連休明けから、「どのような移動教室にしていきたいか」ということから話し合いを始め、班決めや約束、しおり作り等の事前準備から、宿泊中の司会やまとめ役等とまさしく中心となって大活躍しました。また、他の係も事前から取り組み始め、5年生での移動教室の経験を生かして、自分たちで考えながら協力して準備を進めることができました。学習活動としては、移動教室に行く事前学習として岩井ガイドブックの作成を行いました。岩井の特産物や海の生き物について、興味をもったことを中心に調べ、移動教室1週間後の13日（土）学校公開で、移動教室中の体験や見学したことを交えて一人一人が発表しました。

移動教室1日目は、「マザー牧場」に行きました。行動班で広大な敷地の中を歩き、馬やうさぎ等の様々な動物と触れ合いました。子豚のレースでは田中さんが見事な手さばきで自分の出走豚を追い立て、優勝しました。その後に行った「鋸山」では、名前の由来通りノコギリの歯のように切り立つ岩山の険しい山道を列になって登りました。頂上からは、眼下に緑豊かな岩井の自然、顔を上げると浦賀水道や三浦半島といった一大パノラマが広がっていました。



朝から雨が降った2日目は、3日目に予定していた「鴨川シーワールド」に行きました。行動班で館内を歩き、様々な魚たちの様子を観察したり生態を学んだりしました。また、イルカ・シャチパフォーマンスでは、トレーナーの合図とともに繰り出す華麗なジブ芸やシャチとトレーナーとの息の合った芸を目の当たりにして、驚きと興奮で歓声をあげていました。午後は、宿舎のベルデ岩井で「アジの開き」を体験しました。魚の内臓に触るのは勿論、生魚を触ったことのない子供も多くいたので、最初は戸惑っていましたが、回数を重ねるうちに楽しそうに活動する子供がほとんどでした。夜はドキドキの「きもだめし」。多くの子供が男女2人組で手をつなぎ、暗い館内を歩きました。



3日目は晴天となり、最初に、2日目に行く予定だった大房岬に行きました。大房岬では、磯観察を行いました。磯ではヤドカリやヒトデなど小動物をたくさん見つけました。その後は、砂山に行きサンドスキーです。



サンドスキーでは、子供たちは砂まみれになりながら、急な斜面を何度も登り滑りました。すごく疲れましたが、とても楽しい活動でした。午後は、地引網体験。泉新小学校と一緒に網を引きました。残念ながら大漁ではありませんでしたが、サメを含め大きなズズキなど、たくさんの種類の魚が捕れました。地引き網体験の帰りは長い道のりを楽しく歩いてベルデに帰りました。夜は、体育館レク。ドッジボールやお絵かきクイズなどをして楽しみました。もりだくさんの一日でした。また、3日目になるとそれぞれの係が責任をもって仕事に取り組めるようになりました。

最終日の4日目には、「歴史民俗博物館」に行きました。歴史民俗博物館では、行動班で見学をしました。とても広い館内では、もらったフロアマップをチェックしながら、壮大な日本の歴史を感じながら見学できました。帰りのバスは両クラスともビデオを観ながら学校まで楽しく過ごしました。

今回の移動教室を通して、様々な体験から子供たちは多くのことを学びました。「小学校生活最後の移動教室を100%楽しみたい」という思いが、充実した学びの原動力であったと思います。今回の体験を糧に、今後の活動でも学年でさらに一つにまとめ、最高学年として秋の陽小学校を引っ張って行ってほしいと思います。

## 挨拶運動

6月1日（月）から13日（土）の2週間、挨拶運動を行いました。6月は、練馬区全体で取り組む「いじめ防止強化月間」としており、光が丘秋の陽小学校としての取組の一つとして、挨拶運動を位置付けました。

5・6年各クラスで立候補した“あいさつ隊”が、校門や児童玄関で立ち、元気な挨拶をしました。あいさつ隊から挨拶をされて、少し照れながらも、嬉しそうに挨拶を返す子供たち。いい挨拶が、朝の光が丘秋の陽小学校に、元気いっぱい響きました。

また、9日から11日は、小中一貫教育の活動の一環として、光が丘第四中学校の生徒のみなさんが挨拶運動に参加してくれました。



（生活指導主幹 福島 康昭）

## ユニセフ募金活動

6月23日（火）に、代表委員会により、ユニセフ募金を呼びかける集会を行いました。「100円でできること」をテーマに、ワクチンや薬がどれだけ手に入るかということを一一人が一生懸命に伝えました。

そして、6月24日（水）～26日（金）の3日間に、代表委員が児童玄関に立ち、募金を呼びかけました。「募金持ってきたよ！」と笑顔で箱に入れる全校の子供たち。「ありがとうございます！」と代表委員の子供たち。たくさんの募金が集まりました。



### 募金の合計金額 **52,811円**

募金は、責任をもって日本ユニセフ協会に送らせていただきました。ご協力本当にありがとうございました。

（特別活動部 長瀬 明日美）

## 情報モラル講習会

6月25日（木）に、全国で情報モラルに関する講演活動を行っている田尻丈太郎先生を講師にお迎えして、情報モラル講習会を行いました。

この講習会は、「携帯電話やパソコンでインターネットを利用する際のコミュニケーションの危険性を知り、人と直接会って話すことの大切さを理解する」ことをねらいとして、5年生を対象とした内容と、保護者を対象とした内容の二部構成で毎年行っています。

5年生を対象とした講習会では、携帯電話やインターネットの利用で、思わぬ事件に巻き込まれる場合の原因や、過度な携帯電話への依存によって起こる弊害について、具体的な映像を交えて学習しました。また、保護者を対象とした第二部では、子供が携帯電話を持つことによる安全管理の限界などについてお話しいただきました。

常に変化し、発達する情報社会に対応していく力を培うために、情報モラルを正しく理解する学習を今後も積極的に取り入れていきます。

（生活指導主幹 福島 康昭）

## 水泳



いよいよ本格的な夏の到来！6月22日（月）より、子供たちが楽しみにしていた水泳学習が始まりました。

本学習において、体育の学習指導要領では以下のように示されています。

1・2年生	3・4年生	5・6年生
水遊び	浮く・泳ぐ運動	水泳

これは、低学年のうちに水に慣れることで水に対する不安を少なくし、中学年で身体が浮くことやどんな型でも泳ぐことができることを実感させ、高学年では具体的な泳ぎ方を学ぶという位置付けです。

限られた回数ではありますが、子供たちにとって有意義な学習になるように進めてまいります。

水の中での学習は、普段以上に体力を消耗します。ご家庭での体調管理にも留意していただくと共に、持ち物の確認や水泳カードの押印へのご協力もよろしくお願いたします。

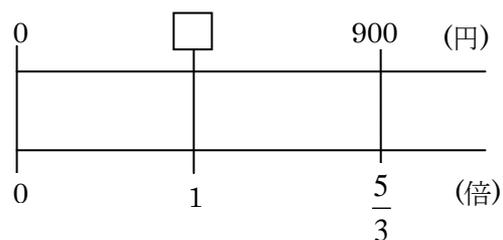
また、機会がありましたらお子様と一緒にプール等にお出かけいただき、水に親しむ姿をご覧いただきながら、励ましていただけたらと思います。

（体育主任 永尾 清夏）



## 算数だより

6月の算数では、3年生から6年生までわり算を学習しました。3年生ではかけ算九九で計算できるわり算、4年生ではわり算の筆算、5年生は小数のわり算、6年生は分数のわり算です。どの学年も計算する場面では、かけ算九九をしっかりと覚えていることの大切さを改めて感じました。ただ、4年生以上は、計算以外に割合の考え方につながる文章題を学習します。例えば4年生で「親のヒョウの体重は、子供のヒョウの体重の6倍で、72kgです。子供のヒョウの体重は、何kgですか。」という問題があります。これが6年生では、「ひろみさんは、900円の本を買いました。この本の値段は、雑誌の値段の $\frac{5}{3}$ 倍です。雑誌の値段は何円ですか。」となります。「倍」という言葉がつくので、かけ算になるかわり算になるか迷いがちです。どんな式になるか考える手だてとして、数直線を指導しています。問題を数直線に表すことで、問題の構造がよくわかるようになります。単元の始めから何度もくり返し使うことで、数直線を書くことに慣れ式を正しく考えられるようになってきます。ある子供が、「テストのときに数直線使っていいですか。数直線使えば、すぐに式がわかります。」と言っていました。文章題は苦手という子が少なくありませんが、数直線を使うとわかりやすくなる問題は多いです。数直線を使うよさを実感できるよう、指導を重ねていきます。



(算数少人数担当 柴崎 美穂)

## 四中からのお知らせ

10日(木)に、2年生が中学校へ行き、中学1年生のお兄さん、お姉さんに、鍵盤ハーモニカやダンスを教えてもらったり、一緒にサッカーや大縄をして遊んでもらったりしました。学校に戻ってきてからも、教えてもらったダンスを楽しんでいる姿も見られ、子供たちにとって良い活動になったと感じました。

7月11日(土)に、光四中の新入生保護者説明会があります。中学校の様子を知る良い機会ですので、ぜひご参加ください。

・14:00より 光四中2階会議室

(小中連携クリエイター 伊藤 佳子)

## 職員室のひととき

3年生が、当番で土日にカイコを持ち帰ることになりました。食欲旺盛なカイコのために桑の葉を調達しないとなりません。どこで・・・ありました、ありました。旧光七小の校庭の隅にとても立派な桑の木。

「副校長先生、勝手に頂くのは・・・。練馬区の方に尋ねていただけないでしょうか。」との担任の要請に、調べに調べ、練馬区の方から桑の葉を頂戴する許可をいただきました。

桑の葉を頂く時は、「ありがとうございます。」と桑の木にお礼をいうことになっています。こんな光景をみかけたら、秋の陽小の3年生です。どうぞ温かく見守ってあげてください。

(副校長 平岡 そえみ)